

あけましておめ

市民が創造する新しい都市づくり

昭和51年の新春を迎えるにあたり
謹んで市民の皆さんにご挨拶申しあ
げます。

昨年は、インフレ、不況の長期化
と産業界の不振によって、市財政は
かってない試練に遭遇することとな
りましたが、このような深まる危機
と不安に埋没することなく、積極的
な予算を編成して、市民生活の防衛
と多様な市民要求に応える施策を推
進してまいりました。

さて、新しい希望の年を迎える
こととなりましたが、ご承知のよう
に本年も引続き厳しい経済状勢と低
成長時代に移行する多難な苦悩が予
測されますが、こうした困難を乗り
越えて、真に市民が主体となる財政
自治の基盤を築きあげなければなら
ないと思います。

また、従来から懸案となっており
ます国一沼津、西富士バイパス等の
早期完成、富士・愛鷹山麓の自然環
境の保全と製紙スラッジの処理等の
今日的な課題への対応と解決にあた
つては行政の全能を傾注してまいり
ます。

現在当市が策定中のシビルミニマ
ムの達成を目標とした市民が創造す
る新しい都市づくりの指針に基づ
いて、市民が安全、健康、快適かつ
能率的な生活が確保される魅力ある
まちづくりに、取組む所存でありま
す。

ここに、意義ある年頭に際し、改
めて、市政へのご理解、ご協力を賜
わりますようお願い申しあげまして
ご挨拶といたします。



富士市長

渡辺彦太郎



でとろございます

努力の積み重ねがよりよい富士市を

20万市民のみなさま、あけましておめでとうございます。

昭和51年の新春を迎えるにあたり謹んで年頭のご挨拶を申し上げます

今更申しあげるまでもなく、わが国の経済はまれにみる高度の成長を続け、産業構造の高度化と都市化の進展はめざましいものがあります。

その反面、過密過疎の問題をはじめ公害の激化、交通事故の増大、住宅難等々、経済社会活動全般にわたり大きな「支障」と「ひずみ」をもたらしています。とりわけ、石油危機に端を発した物価の高騰は依然として衰えをみせず、国が打ち出した総需要抑制策は地方自治体の事業計画財政運営に著しい支障をきたすとともに、不況の嵐は市民生活をおびやかしてまいりました。

このような社会経済の激動のなかにあつて、昨年4月、市民の大きな期待と、あたたかいご支援により枢機に参画いたしました私どもは、終始公正に市政の諸問題と取りくみ、慎重に審議し、みなさまのご期待にそうよう懸命な努力を重ねてまいりました。

「きれいな空、きよらかな水、あたたかい心」のあふれる郷土富士市の実現こそ私どものねがいであり、それには一步一步を大切に踏みしめ、誠心誠意の努力を傾注する必要があると信じます。

何卒、市政に対するみなさまの一層のご理解とご協力をひたすらお願い申しあげまして年頭のご挨拶いたします。



富士市議会議長

中井 浜 次 郎

